

部活動を終える中学校3年生の皆さん、保護者の皆さんへ

中学校入学以来、部活動で仲間と共に汗を流し、厳しい練習に打ち込んできた皆さんにとって、3年生になる今年度を、それぞれ特別な思いをもって迎えたことでしょう。ところが、未曾有の感染症が世界的に拡大し身近な生活をも変え、学校も臨時休業となり、部活動ができなくなりました。目標としてきた県大会、東播大会（コンクール）も中止となり、皆さんには、言葉に表せない悔しさがあつたことと思います。

皆さんは、本来であれば、中学3年生への進級とともに、新1年生を迎え、各部とも大きく成長し、最後の総合体育大会、発表会、コンクールに向けて、一心不乱に部活動に取り組んでいたはずです。このような状況の中で、皆さんは、臨時休業中も諦めることなく、自宅で自主学習や自主練習など、学校や部活動の再開を願って、感染防止に努めてきました。自分の気持ちを途切れさせることなく、最後まで前向きに取り組んできたことは大変立派なことです。

6月に入り、部活動は、感染防止のため活動内容を制限し、短時間からのスタートでしたが、久しぶりに仲間と再会し、共に部活動をする喜びを感じ、清々しい気持ちで活動できたことでしょう。大会や発表会などの目標がなくなっても、仲間と一緒に部活動ができる喜びや楽しさを感じることができたこと、これは皆さんの大きな成長です。この気持ちを忘れず、また自分を支えてくれた仲間を大切にしてください。この苦しい時期に、部活動を通じて学んだことは、これからの人生の大きな糧となるでしょう。

今日まで部活動を続けてきた中学3年生の皆さんへ心から拍手を送ります。これからは、部活動で学んだことを生かし、中学3年生として、将来の夢に向かって、しっかり頑張ってください。新たな目標へ向け、活躍されることを願っています。

保護者の皆様におかれましては、臨時休業や分散登校等、各中学校の感染対策にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。大変不安な日々を過ごされたことと存じます。子どもたちは、今日で部活動を終え、中学3年生として進路実現に向け歩み始めます。この節目が大きな成長へ繋がるよう、ご家庭でのご支援をお願い致します。今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大がどのような状況になるか予想できませんが、どのような状況下においても、中学3年生、一人一人の進路実現に向けて、各中学校と協力し全力で支援をして参ります。

令和2年7月23日

加東市教育委員会

教育長 藤本 謙造